

## 2019 年度 11 月 第 2 回 野鳥と自然観察会 報告

<b>日 時</b>	2019 年 11 月 30 日 9 時 30 分～12 時 30 分		記録者 北浦きし子	
<b>探鳥地</b>	神戸市立森林植物園			
<b>参加人数</b>	在校生 21 名	顧問・特別相談役 2 名	総計 23 名	天候：晴れ
<b>観察コース</b>	神戸市立森林植物園園内			
<b>観察概要</b>	<p>11 月 第 2 回 定例会は前回に続き紅葉晴れ。北鈴蘭台の送迎バスのバス停には早くから会員、他の乗客の長い列ができました。次のバスになるかと肩を落とされていた人も全員送迎バスに乗車することができました。</p> <p>グループ学習で忙しくされていた 3 年生の諸先輩方もひと段落つかれたようで、本日は久しぶりにお会いすることが出来ました。</p> <p>平林特別相談役の昆虫に注がれる熱い視線は、4 cm 足らずのヒメカマキリを捉えました。木の皮に擬態するかのよう、それも下向きにじっとしている姿にカメラ、スマホの列ができました。</p> <p>萩の小径で堀池顧問からベニマシコが鳴いていると。耳を澄ますと確かに聞こえました。「ピイツ」と短い鳴き声です。鳴き声の主を見つけられませんでした。彼らからはこちらの動きが手に取るようによく分かり、我々の動いた後に好物のハギの小径に入ったようです。マシコ（猿子）は猿のこと。堀池顧問が撮影されたベニマシコ、オオマシコの写真は京劇のスターのように目の周りが印象的でした。</p> <p>遠藤代表より次期代表の山本正秋さん（26 期生環）、企画担当の豊嶋和男さん（26 期国際）のご紹介がありました。</p> <p>ブリスパーンの森でヤマガラに遊んでもらい、グラデーションの紅葉に染まりながら森林植物園をあとにしました。</p> <p><b>【観た鳥】</b>シジュウガラ、ジョウビタキ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ヤマガラ。6 種</p> <p><b>【鳴き声を聞いた鳥】</b>コゲラ、シロハラ、ツグミ、ベニマシコ、メジロ。5 種</p>			
<b>次回以降の予定</b>	<p>本番 12 月 7 日（土）新神戸駅～徳光院～ハーブ園 下見会 12 月 4 日（水）本番無理な方はお気軽にお越しください。 詳細は 12 月例会案内をご覧ください。</p>			



見つけた！  
ヒメカマキリ



天津の森にいる  
シジュウ君。僕の彼女は  
萩の小径にいます。